

せとまちトーク進捗管理シート

道泉 連区

テーマ

ゴミ減量(分別をもっと細かく)

課題・問題点の背景・理由

- ・木片もゴミ袋に入れなければ回収できない。
- ・分別方法によって3R出来る物は、分別の徹底。
- ・PR不足に伴う分別不足のごみの取り扱いはどうなるのか
- ・市民への説明不足。
- ・市民意見を十分聞いていない。
- ・プラスチックゴミ分別の市民へのPR不足。

解決手法

【行政】

【地域】

【その他】

・地域へのこまめなPRがすべて。

・野菜ゴミ等、コンポストで有機肥料化し、畑に利用。

・ネットを使用してもカラスが突っつく。
・缶は洗って出す。

関係する常任委員会

総務生活委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

- ①プラスチック製容器包装の分別回収について
- ・自治会定例会等での説明会を6月～8月に15回開催。
 - ・住民参加説明会を6月～8月に11回開催。
- # プラ分別が10月から始まっていても分別が出来てない地域への説明会は引き続き行っていく。
- ・広報せと8月号にプラスチック容器包装の分別の仕方チラシ(全戸配布)。
 - ・ごみ置き場にある「資源物看板」の刷新。9月補正予算計上
 - ・公共施設にてプラ分別ポスターの掲示。(9/31～3/31)
 - ・「プラ分別開始」ステッカーをごみ収集車に貼り付け、宣伝効果を狙う。
 - ・5か国の外国語チラシを作成、配付し、理解を求める。
 - ・プラ分別の動画を作成、配信する。
- ② 生ごみ対策として、コンポストや生ごみ処理機などの購入支援事業が10月より開始。
- ③ 小中学校の児童生徒へのごみ減量啓蒙。
- ・3R推進ポスター掲示依頼済。
 - ・環境学習一環としてごみの分別などの録音CDを作成し校内放送で流す。
- ④ ミックスペーパーの分別回収について
- ・広報せとで引き続き分別回収への協力を求める。
 - ・ミックスペーパーの分別方法が分かる動画の配信(8/18～)
- ⑤ 剪定枝と羽毛布団の資源化、紙おむつ処理支援、分別辞書の作成配付は令和5年度から。
- ⑥ 容器包装以外のプラスチックの分別回収もプラ資源循環促進法成立により実施していくことが確実となる。

【補足】